



やかな山となりました。

船通山宣揚祭が行われました

平成26年7月28日、鳥取県日南町と島根県奥出雲町にまたがる船通山にて宣揚祭が行われました。スサノオノミコがヤマタノオロチを退治し、尻尾から「天叢雲剣」が出現した神話にちなんだ行事です。梅雨明け後の恵まれた天気の中、およそ300人の登山客が集まりました。

宣揚祭は日南町と奥出雲町両町の「船通山を守る会」が交互に主催し、今年は奥出雲町的主催となりました。日南町からも、守る会会長として増原町長が参加しました。エナジーにちなんの農林業研修生も見学を訪れ、賑



日野川源流の碑訪問しました

平成26年6月28日、NPO関係者他で、日南町新屋の日野川源流の碑を訪問しました。日南中学校の英語補助教師も同行し、日南町から日本海へ注ぐ日野川の流に思いを寄せました。

源流への林道のゲートに車を止めて歩き出します。しばらく行くと林道は終点となり、ここから本格的な源流探訪の始まりです。滝を巻いたり幾度となく川を渡りながら遡行していくうちに、川の流れは細くなってゆきます。途中には炭焼き窯の跡もあり、日南町ではこんな山奥まで古くから木々との関わりがあったことを感じる事が出来ます。

途中休憩をはさんで1時間強で源流の碑に到着。ここで記念撮影の後、ガイド役の案内で山水の湧き出る「本当の源流」と呼ばれる地点を経て、三国山の山頂へ到着します。鳥取・広島・島根に跨るこの山から、遠く日本海へ日野川が流域の人々の暮らしを支えながら流れて行きます。

今回の源流探訪は、秋に予定している日野川流域の住民を対象とした森林活動イベントのプレイベントとして行われました。イベント本番では沢山の人に日野川源流の様子を見てもらい、生命の源である水のありがたさと森の関わりについて感じてもらえればと思います。

